

11月17日(水)・18日(木)

ミニドック検診のお知らせ

種類	検診内容	対象者	料金
●生活習慣病健診 (特定健診・若者健診)	身体計測、血圧測定、血液検査、尿検査、心電図、診察等	・20～39歳の方 ・40～74歳の国保加入者 ・75歳以上の方	1,000円
●胃がん検診	バリウム検査	・30歳以上の方	1,000円
●大腸がん検診	便検査	・30歳以上の方	400円
●肺がん検診	胸部レントゲン検査	・30歳以上の方	200円
●子宮がん検診(17日のみ)	子宮頸部細胞診、超音波	・20歳以上の女性	1,000円
●前立腺がん検診	血液検査	・40歳以上69歳以下の男性	400円
●肝炎検査(B型、C型)	血液検査	・40歳以上で肝炎検査未実施者	無料
●エキノコックス症検査	血液検査	・15歳以上の方(3年に1回)	無料

※詳細は保健カレンダー、折込チラシ、自治回覧をご覧ください。



安心して  
健診を受けて  
もらうために

- ・密を避けるため、時間ごとの予約人数を制限しています。
- ・お体に触れる場所を、使用することに消毒しています。
- ・会場は定期的に換気しています。
- ・職員の体調管理を徹底しています。など、感染対策を実施しています。

よくあるご意見



健診は  
たまに受ければ  
いいよね?

1年で進行する怖い病気があります。健診は、生活習慣病やさまざまな病気の早期発見・治療を目的としています。毎年継続することで、自分の健診の推移を知ることできますよ。



若いから  
まだ健診は  
受けないよ!

生活習慣病の初期は、自覚症状がないものがほとんどです。忍び寄る病気を見逃さないために、若いうちから健診を受けましょう。



病院に通院して  
から健診には行か  
なくていいよね?

治療している病気以外の病気は検査をしないと分からないことがあります。ご自身の健康状態を知るためにも、私たちは定期的な健診の受診をおすすめします。



お問い合わせ先 役場保健福祉課健康推進係

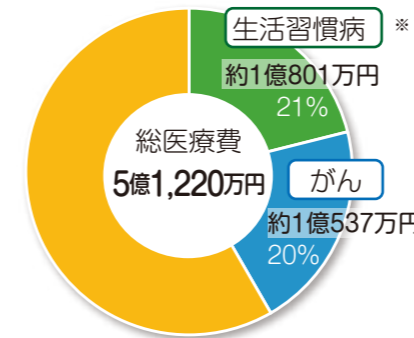
☎ (62) 4480

# こくほのはなし

国保加入の40歳以上の皆さまにお伝えしたい特定健診を受けてほしい理由

理由  
その1 医療費のうち、  
生活習慣病にかかる  
医療費の割合が大きい

生活習慣病にかかる医療費の割合 (R2年度)

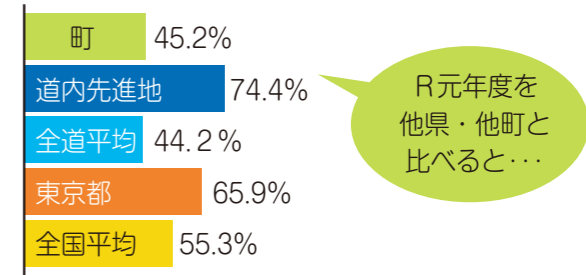


※1 生活習慣病とは、生活習慣病の基礎疾患である糖尿病、脂質異常症、高血圧性疾患と生活習慣病に関する重症化疾患を指します。

理由  
その2 特定健診は  
全国的に2人に1人が  
受けている!

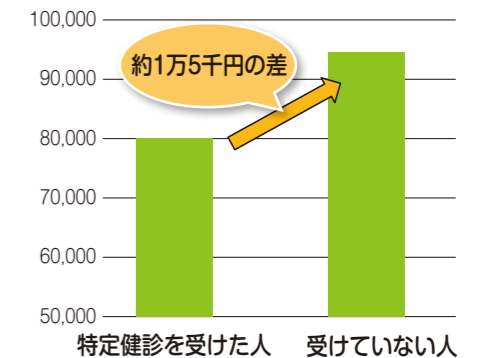
どれだけの人が特定健診を受けているのかというと、町では約5人に2人が受けています。全国と比べると受診率は低い状況です…。

R2年度(速報値) 町 37.9%



理由  
その3 生活習慣病患者の医療費は、  
特定健診を受けた人の方が低い

生活習慣病患者の一人あたり医療費 (R2年度) について、特定健診を“受けた人”と“受けていない人”で医療費を比べました。健診を受けた人の方が医療費が低い傾向となっており、早期に治療をしたことが一因と考えられます。



特定健診を受けられる医療機関	小清水赤十字病院 ※短期人間ドックの申込みも受付けています。	役場医療保険係まで。 ☎(62) 4473
	●桂ヶ丘クリニック ●つくしヶ丘医院 ●金川医院 ●網走中央病院 ●角谷こどもクリニック ●後藤田医院 ●南5条クリニック藤田整形外科内科 ●はまむき医院 ●なかむら内科ハートクリニック ●中山医院 ●こまばクリニック ●こが病院	各病院へ直接お申込みください。 ※受診の際は必ず「特定健診受診券」(オレンジ色)をご持参ください。

町で実施するミニドック検診の生活習慣病検診(特定健診)でも受けられます。この機会にぜひ健診を受けましょう!

お問い合わせ先 役場保健福祉課医療保険係

☎ (62) 4473